

# Pheidole pallidula

(Nylander, 1849)

## オオズアリ

小さな小型働きアリ、頭の大きな大型働きアリ、そして脱走の才能を併せ持ちます。



### ひと目でわかる情報



巣の温度

**21-28 °C**

巣の中



巣の湿度

**60-70 %**

巣の中



休眠

**12-16 °C**

11月-3月



結婚飛行

**5月-8月**

働きアリ

**2-4 mm**

大型働きアリは最大6 mm



女王

**7-8 mm**

女王は1匹または複数



コロニーの規模

**働きアリ1,000匹規模**

成長速度：とても速い



脱走リスク

**高い**

脱走の名人です。密閉したアウトワールドと、しっかりした脱走防止の対策を用意しましょう



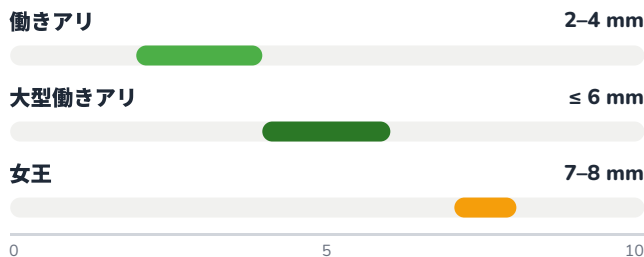
### 1年をひと目で



月は温帯ヨーロッパと地中海地域の目安です。正確な日は天気で決まるため、お住まいの地域では飛行が早まったり遅れたりすることがあります。



### 同じ縮尺での大きさ



### 飼育の早見表

食べ物

砂糖

昆虫

種子

おすすめの巣

1. アクリル製の巣
2. 自然再現型のセットアップ

この評価の理由

- ✓ 完全閉鎖型：最初の働きアリが現れるまで、女王に餌は不要です
- ✓ 種子を貯めるので、餌やりを忘れても問題ありません
- ⚠ 本格的な脱走の名人で、脱走を完全に防げるセットアップが必要です
- ⚠ 成長がとても速く、たんぱく質と広いスペースがたくさん必要です



### 私のコロニーから

ヒント

砂糖や昆虫のほかに、小さな種子を少し与えてみましょう。頭の大きな大型働きアリが割ってくれるので、コロニー全体が中のやわらかい部分を食べられます。

注意

脱走の名人として有名で、小型働きアリはとても小さいので、層をびったり重ねたアクリル製の巣を使うか、自然派セットアップならパーツ間にすき間のない容器を使いましょう。